

## はじめに

本校の実践報告集をご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は昭和53年にこの和泉の地に設立された主に知的に障がいのある子どもたちが通う特別支援学校で、今年で創立47周年を迎えます。

「一人ひとりの笑顔が輝く和泉支援学校～わかり合う、支え合う、育ち合う～」をめざす学校像として掲げ、すべての子どもたちが笑顔にあふれ、安全・安心な学校生活を送れるよう、小学部から高等部まで、日々、様々な教育活動を展開しています。

さて、教育の現場では常に新たな課題が浮かび上がり、またそれに応じた解決策を見出すことが求められます。教師一人ひとりが積極的に研究に取り組み、その知見を共有することは、学校全体の教育の質を高めるために不可欠です。

本校においては、令和4年度より「和泉授業スタンダード」をテーマに、障がいのある子どもたちの授業を行うにあたり「1 安心できる教育環境」「2 分かりやすい授業」「3 伝わる教員の発信」「4 協力できるチーム」をスタートラインとし、3年間の研究を進めてまいりました。

授業スタンダードの策定は、授業の質を高め、児童生徒の学びをより充実したものにするための重要な柱となります。また、これまで本校において研究を重ねてまいりました「将来の社会参加に向けたキャリア教育の実践」との関連性を持ちながら、小中高の一貫性のある指導と支援や様々な角度から柔軟で創造的なアプローチを取り入れることで、児童生徒一人ひとりのより深い学びや日常生活で活用できる実践力が身につけるのではと考えています。

本実践報告集が、ご覧いただいた皆さまにとっても、教育の質向上を目指す取り組みの一助となり、先生方との知見の交換やさらなる学びの機会を提供できることを願っています。

今後とも、教職員一同、和泉授業スタンダードを基盤にした授業づくりを推進し、障がいのある児童生徒たちの成長を支えるために尽力してまいります。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大阪府立和泉支援学校  
校長 芥川 豊和